

## 地震災害予測研究会（第4回）議事要旨

日 時：平成27年7月14日(火) 10:00～12:00

場 所：損保料率機構 29階 L1L2 会議室

出席者：（敬称略）

（委員）林康裕 和泉正哲 北川良和 腰原幹雄 境有紀 山田哲

（機構）丸楠（火災・地震保険部）

杉本 山口（リスク業務部）

（事務局）リスク業務部火災・地震リスクグループ

議 事：

1. 木造住宅に関する検討の経過報告について

A. 研究事業の委託先より、木造住宅のパラメータスタディの途中経過や代表的な木造住宅の1質点系の骨格曲線について説明した。また、本研究でイメージした木造住宅の種類や代表的な木造住宅の実大実験について、腰原委員より解説があった。

B. 委員から、下記の意見があった。

1) 木造住宅には強度指向型と靱性指向型があるが、それらをどう整理するか検討されたい。

2) パラメータスタディでは倒壊する被害レベルまで解析されているが、地震保険で必要な被害レベルとの整合を整理されたい。

以 上